

みんな集まれ！しまねの社会教育 キックオフ講座

In益田
吉賀町ふれあい会館

R8.7.3

～「集って、楽しんで、学んで、動いて、変えていく」丁寧なプロセス～

【講義】「社会教育の概要としまねの社会教育」

：益田教育事務所 社会教育スタッフ企画幹 佐々木 将光

1. 社会教育の基礎知識

- ・社会教育法第2条（社会教育の定義）
- ・社会教育と生涯学習の関連
- ・学校教育と社会教育

2. しまねの社会教育

- ・特色：ふるさと教育の推進 地域学校協働活動の基盤
 - ：公民館施設での人づくり
 - ：社会教育主事が多い（53名）19市町村すべてに派遣
- ・しまねの社会教育で大切にしたいこと
 - ：目指す姿「**未来に対して主体性をもって生きる人**」を育む
- ・**社会教育の流儀**（社会教育を進めるうえで大切にしていること）
 - ：「集って」「楽しんで」「学んで」「動いて」「変えていく」

⇕ **丁寧なプロセス**

自己有用感 信頼感 所属感 貢献意欲等の高まり

⇕ **新たな「学びつながる場」の形成・広がり**

自己実現が図られたり、地域課題に向き合う**意欲や土壌**



3. 社会教育を進める人・支える人

- ・社会教育施設（公民館、図書館、博物館等） **学びの場**
- ・社会教育主事＝**地域の応援団** **専門的な職員**
 - 職務：社会教育法第9条の3
- ・社会教育士＝専門性を身につけた**地域のコーディネーター**
- ・社会教育委員 **住民の声を届ける**
 - 設置：社会教育法第15条
 - 職務：社会教育法第17条

4. 社会教育を進めるみなさんへ

- ・研修会や講座を通じた取組（社会教育研修センター事業）
- ・研修を通してつきたい力



コーディネート力
(つなぐ力)

プレゼンテーション力
(つたえる力)

コミュニケーション力
(かかわる力)

企画立案力
(うみだす力)

ファシリテート力
(ひきだす力)

【実践発表】「わたしの成長ものがたり」

：吉賀町 公民館主事 山下 一恵さん



「みんなのえんがわ ふらっと」で、子どもの主体性を尊重し寄り添った山下さん。企画運営の悩み、相談や共有する大切さを学んだ「自身の成長物語」を、協力者の皆さんとともに発表されました。



子どもたちを尊重する場面が多くステキですね！

【佐々木企画幹よりコメント】一部抜粋

～実践発表（山下さん）のステキなところ～

- 「**出会おう、話そう**」を大切に
 - 出かける 直接届ける 顔見知りから味方へ
- 口に出して伝える**
 - 早めに相談 誰かに聞いてもらっておく
- ともにできることを探す**
 - やってあげる、押し付けるは×
- 楽しむ**
 - ワクワクすることを大人が楽しむ姿を見て 子どももいつの間にか巻き込まれてる

【演習】「自分にできることを社会教育の視点で考えよう！」

地域の現状
(現在)

①住んでいる地域の現状【よさ・課題】を付箋に書き出し紹介し合う

③「理想の地域像」を実現するために何が必要かアイデアを出し模造紙に書き込む
※しまねの社会教育の視点で実現できそうなものを考え「○」をつける

理想の地域像
(10年後)

②地域が10年後どうなっているとよいか付箋に書き出し、10年後の理想の地域像を紹介し合う



他のグループのパネルを見てみよう！



その考えいいですね！

夢が広がるね！



前向きな楽しいアイデアがいっぱい!!

【キックオフ宣言】

種まき

学校と地域をつなぐ

地域の声をきく

気軽に集える場所づくり



つながる つなげる



【アンケートから】

- ・社会教育と聞いても、今まであまりピンとこなかったのですが、今日の研修で「未来に対して主体性をもって生きる人」から具体的なイメージがわきました。そして、日々やっていることが、そこにむかっているか、ふり返りになりました。
- ・社会教育が何かも分からずでしたが、自分のしていた活動につながっていると気づきました。
- ・社会教育は地域づくりの視点も重視されており、社会教育主事のみなさんとの連携もとても大切に感じました。